

平成27年度 事業報告書

NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター

1 事業の成果

当法人は設立4年を迎え、いよいよ本格的に事業を開始する段階となり、折しも、新たに4名の会員が加入し、年齢や職業、所属が異なる人材に恵まれたことにより、幅広い活動ができた。

当初掲げていた新たな住まい・まちづくりのマスタープランを公民学にて策定する案件は、越谷市が第4次総合振興計画後期の基本計画策定年度と重なり大きな成果は得られなかったが、来年度から政策課が新設されたので引き続き提言を行っていききたい。

事業の成果としては、居住福祉部会が行った、大里東みんなの家整備事業は、助成金が取れなかったが、地元自治会や文教大学の協力を得て少ない事業費の中でも工夫をして、整備することができた。（詳細別紙1みんなの家プロジェクト報告書等参照）また、空き家相談会からの案件で南越谷の共同住宅の有効活用も進行中である。（別紙2空き家相談会平成27年度実績報告書参照）

景観まちづくり部会の活動は越谷市中心市街地活性化地区を中心に行い、文教大学との大沢橋橋詰公園提案、日本工業大学や日大学生の卒業論文の支援、日本大学まちづくり工学科のワークショップ支援、越谷市景観シンポジウムへの協力、越谷市市民活動支援センター・中央図書室のサインデザイン等を行ない、助成金は取れなかったが、今後の活動に向けて、行政、大学の公民学連携による活動が推進できた。（別紙3景観まちづくり部会平成27年度活動報告参照）

越谷市住まい・まちづくり大学はテーマを「水辺を生かす暮らしとまちづくり」とし、越谷市市民活動支援センターにて開催し4期生を迎えた。今年度はテーマが分かり易く身近なものだったせいか、一般市民の参加が多く成果発表の提案も具体的で実現可能なものが目立った。（詳細は別紙4平成27年度越谷市住まい・まちづくり大学事業報告書参照）また、昨年に引き続き越谷市が主催する景観シンポジウムを共同開催し、修了生による成果報告会を行った。

広報活動では、協議会のニュースレター「こし-まち だより」第5号を発行して関係者に配布した。

●事業別

① 越谷市建築協定フォーラムの活動支援

- ・地域住民と協働した違反对策の研究会の依頼により、建築協定地区での先進的な取組に関する調査に対応した。行政職員6名（埼玉県3名、蕨市・行田市・吉川市各1名）H28年1月25日

② 越谷市景観協議会の設立支援

- ・平成27年5月11日付にて越谷市から景観整備機構の指定を受けた。また、越谷市で最初の景観協定である「ことのは越ヶ谷景観協定」がH27年9月9日に認可され、今後、運営委員会の設立及び運営支援を行う予定である。

③ 住まい・まちづくりに関する新規事業の調査研究及び提言

- ・空き家相談会等を通して、依頼のあった空き家等調査を2件行い、有効活用を提案した。
- ・今年度は空き家相談会からの発生した空き家活用の事業が多くなってきた。大里東みんなの家や南越谷の共同住宅等具体的な案件が出てきており、活動の多くを費やした。併せて、今後の対策として空き家バンクの活用や民事信託を活用した空き家トラスト事業等の調査・研究を行った。さらに、空き家の有効活用を推進するために新たな事業の設立準備会を立ち上げ、これらに関する勉強会も開催した。

④ 住まい・まちづくりに関する啓発、情報発信

- ・協議会で実施した第4回住まい・まちづくり大学の支援や越谷市主催の景観シンポジウム開催の協力・支援を行った。さらに、越谷市街づくり協調会と共同にて住まい・まちづくりに関する勉強会を5回開催した。

⑤ その他、当法人の目的を達成するために必要な活動

- ・ニュースレターは越谷市住まい・まちづくり協議会と共同制作し、1回発行した。

2 事業の実施に関する事項（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額(千円)
① 越谷市建築協定フォーラムの活動支援	建築協定地区での地域住民と協働した違反对策の研究	H28. 1. 25	市活センター	2	行政	6	3
	ニュースレターの配布	H28. 3.	越谷市に委託	2	一般市民	350	
② 景観協議会の支援	越谷市へ景観整備機構指定	H27. 5	市役所	2	会員行政	15	
③ 住まい・まちづくりに関する新規事業の調査研究及び提言	空き家利活用の実践	H27. 6～H28. 3	越谷市内	3	一般市民	30	200
	空き家等なんでも相談会	H27. 4～H28. 3	市活センター	8	一般市民	20	62
	空き家バンクのHP更新	H27. 12～H27. 2	委託	5	一般市民		60
	空き家バンク事業設立準備	H27. 4～H28. 3	市活センター	6	一般市民		20
④ 住まい・まちづくりに関する啓発、情報発信	越谷市住まい・まちづくり大学の支援	H27. 9～H27. 11	市活センター	5	会員市民行政	延べ87	296
	越谷市景観シンポジウムの支援	H28. 1. 30	中央市民会館	5	会員市民行政	37	16
	講演会(茅ヶ崎住まいづくりアクションプラン)	H27. 5. 8	中央市民会館	2	会員行政	15	
	講演会(信託を利用した空き家活用)	H27. 7. 10	中央市民会館	2	会員行政	15	
	講演会(空き家問題を考える)	H28. 2. 12	中央市民会館	2	会員行政	15	
	講演会(空き家活用における信託方式の課題)	H28. 3. 11	中央市民会館	3	会員行政	20	30
	ホームページの運営(越谷市住まい・まちづくり協議会)	H27. 7～H28. 3	委託	2	一般市民	30	20
	ニュースレターの発行 こし・まちだより5号(越谷市住まい・まちづくり協議会と共同制作)	H28. 3.	委託	2	会員市民行政	350	83
⑤ その他、当法人の目的を達成するために必要な活動	越谷市住まい・まちづくり協議会の設置、運営	H27. 4～H28. 3	市活センター	3	関係団体		281